

会長：長友芳郎 幹事：川上 勉 連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 http://rcrc.web5.jp
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 03.03】
特別月間
(水と衛生)
クラブ管理運営委員会



次回のプログラム

【通常例会 03.10】
会員卓話⑤
(幸福の尺度)
クラブ管理運営委員会

第 1158 例会報告 (2023.02.11)

点 鐘	ガバナー補佐 青木正弘(水海道)
国歌斉唱・Rソング	君が代 奉仕の理想
本日のプログラム	第2820地区 Intercity Meeting
ゲスト・ビジター	第2820地区会員
職業奉仕月間	

幹事報告

川上 勉 幹事

- ◇2023.04.23.(日).地区研修きょう議会在開催されます。点鐘:09.00 昼食:12.30-13.15 講演:13.20-14.40 会議:14.40-15.30 会場:水戸プラザホテル
- ◇2023.04.08-09 に架けて PETS(クラブ会長エレクト研修セミナー)が開催されます。場所:ホテルテラスザガーデン水戸.宜しくお願ひ致します。
- ◇2023.05.13.土曜日.第 2820 地区親善野球大会が開催されます。場所:さくら運動公園
- ◇ライラセミナーが開催されます。日時 2023.03.11(土)~2023.03.12(日)
- ◇トルコ・シリア大地震に対する支援金として、一人当たり1,000 円をお願いします。
- ◇2023.04.07.(観桜会)には 40 名前後の仲間が訪れる模様です。当日、よろしくお願ひいたします。

会長報告

長友芳郎 会長

◇本日は多忙にもかかわらずご多くの会員に参加頂きましてありがとうございます。3 年前に龍ヶ崎中央が開催して以来のトM で久しぶりに第 7 分区の皆さんとお会いすることができました。

やはり、WEB ではなく直接皆さんとお会いできる場が提供されたことに感謝し、この機会を有意義に過ごしたいと感じた次第です。

RI 第 2820 地区第 7 分区 青木正弘ガバナー補佐
トM は分区内のすべてのロータリアンが一同に会し親睦と面識を広め、情報交換を行うための会合です。

今年の7分区のトM は、地区スローガンの「ENJOY LIFE」(人生を楽しむ)と「ENJOY ROTARY」(ロータリーを楽しむ)として開催させていただきます。「楽しくなければロータリーではない」その通りですが、ロータリーの「理念」を忘れることなく、(DEI)多様性・公平さ・インクルージョンを大切に、楽しみながら奉仕活動を続けて行きましょう。



■出席状況			
会 員	8 名	出席率	100.00%
出席者	6 名		
出席免除	0 名	Make-up	2名
定款第10条(第6-7節除く)		石崎・伊藤会員	
■ニコニコボックス			
目標額	(本年度)	400,000 円	
実績額	本日/累計	0円	272,000円
■MESSAGE			
≪例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。≫			

本日のプログラム

Intercity Meeting(第 2820 地区第 7 分区)



👏 銀座のママ(白坂企画) 白坂亜紀氏

<ロータリークラブの理念>

ロータリークラブは奉仕をする団体ではなく、奉仕する人々の集まりである。従って団体で奉仕するのは本節ではない。もし奉仕団体であれば、有能な役員を据えておいて、これに協賛する会員がお金を出せばいい。しかし、クラブの役員、委員が一年で交代しているのを見ても分かる通り、会員に奉仕についての勉強をしてもらうためである。だからロータリーは、各々の心の中にある奉仕の理想を高揚し、自ら奉仕を行うロータリアンになってもらうことを目指している。

1929年に第1回地域大会がオランダで開催され、全欧州から23カ国800名のロータリアンが出席した。講演を英国の劇作家バーナード・ショーに依頼したところ、「会場へ行かなくても、私はロータリーが何処へ行こうとしているかわかる。昼飯を食いに行くのさ」と云って招待を断った。このように世間では、ロータリーは金持ちの屋めし会だと云われている。一応、尤もな評価かな。このように言われたら、皆さんは「ロータリーは奉仕団体だ。」と説明されていると思いますが、相手は納得するであろうか。「奉仕、奉仕といってもたいしたことはしていないではないか」というのが一般の反応でしょう。

私たちは、この批判は甘んじて受けよう。なぜなら、寄付が主眼の団体ではないのだから。クラブの奉仕委員会が行う寄付行為も、S'BOXか、その都度の拠金に頼るもので、クラブ会費の中から予算を取り、金品を送ることはロータリーの主旨ではない。これをもって奉仕ということはできない。付言するとライオンズクラブはクラブ会員の力を結集して地域社会への奉仕活動に精進するのが主旨で、個人ではなく、クラブとしての活動を旨とするものである。このように考えるとロータリーの機構や、その運営に関する疑問が、少しは解けてくるのではないだろうか。

1999.8.27 No. 110 「ロータリーの正鵠」亀尾清司著より

講演会(銀座のママさん)

・最初は期待せずに聞いていたが、随所にロータリーの理念(職業奉仕)と合致することで非常に驚いた。
・銀座のクラブはリピート客が来なければ成り立たない。我々もそうである。そうあるべき姿にするにはどうしたらよいのだろうか? そのために先輩が教授してくれた「ロータリアンの職業宣言」や「職業奉仕の理念」、「**雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他の専門職務上関係を持つ人々に対し、ひとしく公正なるべし**」がある。



ハファ アデイ!!

昨日チラリと話した件ですが、添付の通りです。地区にある8グループ(PBGを除く)と、9年前までは、PBGにあった8クラブが互いに交流をする”グループ・フォー・ワン”というプログラムが出来まして、今回50周年を迎え、その木綱を深めようという事を企画しています。

勿論、PBGの各クラブに呼び掛けて、姉妹、友好クラブとも一緒にお祝いしましょうというものです。

私が委員長なのですが、現在、予定より2週間以上遅れています。

2月の地区大会では、宣伝も兼ねて10分間のプレゼンを行います。

この式典が終わると3月24日にPETSがあり、一応少し時間が出来ます。

4月楽しそうですね。参加できること(可能性半々)を夢見ながら頑張ります。 坂元

